

論文の図 (figure) と表 (table) の話をしましょう。図は写真やシェーマなどで、原則として著者が作成したものがそのまま印刷されます。商業誌である本誌では、グラフやシェーマなどは必要に応じて印刷所で組み直していますが、やはり原図の質が高くないと、よい図には仕上がりにません。図を作成するときは細心の注意を払って、著者の責任で印刷に耐える品質のものを作ってお送りいただく必要があります。

表は文字と罫線のみで成り立っているもので、著者の作成した形のまま印刷されることはなく、雑誌の体裁に合わせた形に印刷所で組み直されます。したがって表には文字と直線以外の要素を入れることはできません。よく経過表などのタイトルで複雑な曲線や図形が入ったものが「表」として投稿されてきますが、タイトルが経過表であってもこれは表ではなく図ですので注意してください。

図の下には説明がつきます。その図が何の図なのかを示し、さらに図から読み取るべき重要な所見を書き加えます。「図1 初診時臨床像」でも悪くはありませんが、「図1 初診時臨床像：中心臍窩を伴う水疱が集簇している」と書いたほうが読者に親切です。図から読み取るべき所見は本文に書いてあるのだから、図の下に同じ説明をつけるのは重複でよくないのではないかとお考えになるかもしれませんが、ここでの重複は許されますので、しっかりと書いてください。投稿時には、図の説明は本文とは別の用紙に、全部まとめて書いていただければ結構です。

一方、表にはタイトルがつくだけで説明はつきません。「表1 当科で経験した20症例」というようなタイトルを表の上につけます。表のタイトルは図の説明のページに書くのではなく、表の上に直接書きこむのがよいでしょう。表中で使った記号や略語などの説明が必要な場合は、脚注として表の下につけます。

他の論文の図をコピーして自分の論文に引用することについてですが、きちんと引用元が明記しており、かつ必要最小限の引用であるならば、著作権者に許可を得る必要はないとされています。しかし、他者が作成した図をそのままコピーして使用するというのは、見方によっては自分の論文のオリジナリティを低下させる行為です。また苦勞して作成した図を勝手にコピーされる側の心情を考えれば、そのままコピーというのは避けたほうがよいでしょう。

最後に一つお願いします。写真をパワーポイントにコピーして大きさを調節するときに、うっかり縦や横に伸ばしてしまい、縦横比が狂ってしまうことがあります。解像度確保の観点からも、写真は学会発表用のパワーポイントからコピーするのではなく、オリジナルの写真のデータからコピーしてください。

(相馬良直)

— 顧 問 —

大原 國章 大塚 藤男

— 編集委員 —

土田 哲也 五十嵐敦之 相馬良直 林 伸和 佐伯秀久

「皮膚科の臨床」第61巻 第2号 2月号

2019年2月1日発行 (毎月1回1日発行)

定 価 (本体 2,700 円 + 税)

年間購読料金 定価 (本体 42,100 円 + 税)

〔年間13冊 (臨時増刊号、増大号を含む) の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発 行 所 金原出版株式会社

発 行 者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

TEL 03(3811) 7165 [編集室直通]

TEL 03(3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03(3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp>

振替口座 00130-1-191269

印 刷 所 三報社印刷株式会社 TEL 03(3637)0005

広告申込先 福田商店 TEL 06(6941)5600

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構 (TEL: 03-5244-5088, FAX: 03-5244-5089, E-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。